

興味を有し、演説會場には其の内容の如何にかゝわ  
らず常に多数の出席あるも労働連に對しては未だ  
無自覚にして労働組合号に對して考慮すること少  
なき状態なれば彼等と自覚せしむる程理解ある平  
涉せ者（む）は彼等を指導する程努力しつゝあり。  
元來本家は工場地に非ざるが故に少数工場労働  
者のみにては將來と云ふ大問題を提起する丈の實力  
を有せずと云へり。而して從來本家に於りては水  
車社員は労働組合と同一歩調に出でんとして演説  
會場には常に積極的（てきせき）に應援（おたけ）ありしが労働組合側（がわ）に